

『空気調和・衛生工学会論文集』投稿論文の種別

学術論文

頁数：8頁以下。超過2頁限度（特に委員会が認めた場合、この限りではない。）

暖房、冷房、換気、空気調和、給水、排水、衛生、環境、エネルギー、その他これに関連する工学・工業上の理論的・実験的研究であり、十分な新規性と信頼性を有し、論文として完結したもの。

技術論文

頁数：6頁以下。超過2頁限度（特に委員会が認めた場合、この限りではない。）

暖房、冷房、換気、空気調和、給水、排水、衛生、環境、エネルギー、その他これに関連する工学・工業上有益な技術成果の報告であり、完結性・実用性や信頼性を有したもの。ただし、必ずしも新規性や独創性を有する必要はない。また、実務家にとって有用な情報の提供を意図しているもので、コンセプトが明確な設計内容、製品開発や制御方法などに関連して、その趣旨、コンセプトが実現したことを客観的に立証する資料や測定結果などを報告としてまとめたものを含む。

ノート

頁数：4頁以下（超過頁は認めない。）

空気調和・衛生工学の技術に関連した理論、実験、調査など記録として残す価値があるもので、会員の参考資料として役立つことを目的とする。また、空気調和・衛生工学に関連した他学協会規格などの概要・背景説明も含む。

レター

頁数：2頁以下（超過頁は認めない。和文・英文概要は必要としない。）

空気調和・衛生工学の技術データの新規性・速報性を重視して情報開示するものや空気調和・衛生工学の技術や展望に対する意見提示をするものとする。当学会各種委員会の研究内容に対する意見・異議や定義が定着していない専門用語に対する定義付け・見解など、学会に対する会員の学術的な意見も含む。また、論文集に掲載された記事に対して、客観的事実に基づいて意見を述べ、問題意識を高めることを目的とする討論を含む。